が瑞宝双光章を受章さ

れました。

木下さんは公立中学

まちづくり・市民の活躍

故木下浩明さんに瑞宝双光章 学校教育の振興発展に尽くされた功績をたたえ

下浩明さん(鍋谷町 元能美市教育長の木 長など38年の長きにわ 校の教員や根上中学校 に就任し、 日からは能美市教育長

育行政に尽力されまし 能美市の教

たり学校教育の振興発 展に尽くされました。 また令和5年4月1



金沢村田製作所に救急事案に対する感謝状 工場内で発生した救急事案に勇気ある行動

ることができました。 れ、後遺症なく退院す 性は医療機関に搬送さ 気ある行動が救命の 鎖につながり、 が救われました。 尊い命

9月5日、市消防本



防災力の向上を目的と 害に備え、市民の地域 防災教育に取り組む協

化、激甚化する自然災 防災株式会社は、頻発

した。

8月25日、市と能美



展開する地震・津波体 なります。 定は、市では初めてと 今後、能美防災㈱が

ルソリューションを防 プリなどの各種デジタ 験VRや避難所開設ア

能美防災㈱と地域防災力向上に関する協定締結 デジタルツールで防災教育

目指し協定を締結しま した防災教育の推進を 平常時の備えとして 難行動の啓発を進めて で活用し、市民の防災 災フェスタや防災訓練 いきます。 意識を高め、正しい避

ツで市の防災減災対策 と地名の能美を縁にし 行役員は、「社名の能美 締結式で内匠一樹執 防災教育コンテン

と話されました。 に貢献していきたい

救急の日 乳幼児の救命講習

いざというときのために

美の女組の団員が講師と

催しました。 対象の救命講習会を開 援センターで、 者や、ファミリーサポー 幼児の子どもを持つ保護 日」です。市内在住の乳 9月11日、子育て支 9月9日は「救急の 乳幼児 肺蘇生法やAEDの使用 なり、乳幼児に対する心 方法をゲーム形式を交え

トセンターの会員が参加 命士、能美市女性分団能 し、市消防本部の救急救 に取り組んでいました。 真剣なまなざしで講習 形を使用し、受講者は う、乳幼児サイズの人 子どもの命を守れるよ て学びました。 いざというときに

急隊の誘導を協力し行

通報や適切な心肺蘇生 見し、早期に119番 停止で倒れた男性を発 名は工場内で突然心肺

ま松ま中 原島

AEDの使用、

救

を贈呈しました。 社員6名に対し感謝状 村田製作所能美工場の 大きく貢献された金沢 部で、人命救助活動で

今回表彰を受けた6

いました。その後、

男

久〈戸ヒ屋ヤ前 保∉田セ宜ッ 田セ 陽

ユミ

特

主なできごと



講習会の様子

のみ地域力強化支援ファ お互いの顔がわかる関係づくりを ンド採択式・報告会

ました。 動計画報告会が行われファンドの採択式と活 今回採択された団体 8月22日 市役所で

希薄化している思いは「地域コミュニティが 等でつながる地域づく り) です。 は、まちカフェ寺井(食 井出市長は

能美市でPR

「東京2025デフリンピック」

キャラバンカ

能美市を楽しく学ぶ講座

のみ検定上級合格者3人が講師

ることは、ふるさとで 的ホールに集いができ あった。月1回、多目 変ありがたい。市長と ある寺井町にとって大 -ルに集いができた。月1回、多目

して、 人として、 して、しっかりと地域の住民の1

A P

A N T E N T

世

いしか

ミリーとの交流を通じへの参加、ホストファや辰口じょんから踊り

8月21日、

「第38回J

九谷焼絵付け体験

うち、

ブラジルやベト

最終日には「ホスト

の留学生約130名の

えました。

てだんだんと笑顔が増

との交流を通じ

世界53の国・地域

わ2025)」が開幕 界留学生交流・

ました。 たい」とエールを送り 支援をさせていただき

能美市を訪れました。

ない贈り物だ」というごした時間が忘れられファミリーと一緒に過

ナムなど6か国10名が

気の留学生たちでし

声も聞かれました。

対面式

と留学生の

利日は緊張した雰囲気ができます。

迎える節目の年です。 カーはこの大会をPRす 石川県から射撃種目 日本で初開催となる 全国を巡ってい 00周年を

れ

が受講しました。 た7歳から76歳の22人 しく学ぶ講座」が開か を講師に「能美市を楽 のみ検定の上級合格者 さとミュ 講座は昨年度2月に 8月30日、 市内外から参加し ージアムで、 能美ふる た

初めて開催されま のみ検定の初級・ 今回は2部制で、 中級 U

た。

に開幕し、

26日までの12

手がおり、

ますます盛

上がりをみせてい

ンピック」は、

11 月 15 日

に出場内定している選

会「東京2025デフリ

手の国際的なスポ

ーツ大

が市役所を訪れました。

聴覚に障がいのある選

今年は、

のPRキャラバンカー

ます。

25デフリンピッ

ク

るため、

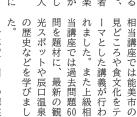
9月8日、

「東京20

日間で21種目もの競技が

行われます。キャラバン

す



を置いて、 は検定対策により重点 今年度2回目の講座 12月ごろ開

催予定です



中学生が熱弁 加賀地区中学生意見発表大会

祝百寿

おめでとうございます

区大会) 校20名が出場しました。 賀地区の4市町から18 化会館で開催され、 年の主張石川 大会 (兼令和7年度少 賀地区中学生意見発表 生徒たちは身近に が根上総合文 第44回加 県加賀地 加

どを自分の言葉でまと 表現力豊かに熱い思い 勢から考察したことな を受けたことや社会情あった出来事から感銘 人5分程度で、

> 3 表しました。 自分の考えを堂々と発 に頼ること」と題して、 本を読む理由」「まわり 「『絆』とは何か」「私が を伝えました。 名の生徒が参加し、 市内3中学校から



トップレベルの選手が市内小中学生を指導 **金沢学院クラブバドミントン教室**

の選手が市内小中学生を指導





れ、 お 1

お祝い状と記念品

スポ

ーツ番組や歌番

00歳を迎えら

話されました。

なんでも食べる」とお べ物はなんでも好きで

さん(赤井町)がめで

7 月 22 日

古田祭子

が贈呈されました。

長寿の秘訣は、

「新聞

で、

現在は施設に入っ

周りの方とお

元気に過

組をみることもお好き

自分の

池上さん(寺井中)

うです。古田さんは、「食 意見をもつこと」だそ を読むことや、

ごされています 話を楽しみ、 ており、

苗さん

川端さん(辰口中)

市内

の犯罪・交通事故などの発生			
	命和7年8月	令和7年 累計	累計の 前年比
住宅等の侵入盗 ※1	0件	3件	±0件
非侵入盗 ※1	9件	35件	- 31件
交通人身事故 ※2	2件	26件	+3件
交通事故死者 ※2	1人	1人	+1人
交通事故負傷者 ※2	3人	33人	+6人
火災発生	0件	2件	-6件
	215 件	1607 仕	⊥ 27 件

1607件 令和7年9月12日時点 令和7年9月16日時点 データ提供 能美警察署・消防本部

●人口 49,628 人 (前月比 - 27)

●世帯数 20,543世帯

人口と世帯数



男 24,674 人 女 24,954 人

(前月比 +8)

生の対戦金沢学院クラブ ンと小中学

主なできごと

コーチ、

藤田遼選手

は大いに盛り上がりま の練習も行われ、会場 のダブルスの試合形式

中学生38人を指導しま

ンチームに所属する小

した。

市内のバドミント

室を開催しました。

学院クラブ対小中学生 導を受けたほ 教室では基本動作の

か 金沢 指

教室では

坂

井

一かずまさ

によるバドミントン教

館で、

金沢学院クラブ

8 月 24 日、

寺井体育

J A P A N ENT2025

ホストファミリ - 7世帯が留学生受け入れ

8